

人権委員会第 144 会期始まる

2025/06/23

国連人権高等弁務官事務所

人権委員会（自由権規約委員会）第 144 会期が 6 月 23 日に始まった。同会期では、ギニアビザウ、ハイチ、カザフスタン、ラトビア、北マケドニア、スペイン、ベトナムの[市民的及び政治的権利に関する国際規約](#)の実施状況に関する審査が行われる。開会挨拶の中で国連人権高等弁務官事務所反人種差別課チーフ兼事務総長代理のサラ・ハムードは、人権理事会冒頭での人権高等弁務官の発言を引用し、「紛争の激化」、「社会的緊張」、「広範な差別」、「国際刑事裁判所を含む、私たちの権利を支える国際機関への攻撃」、そして、高等弁務官事務所、人権メカニズム、市民社会に影響を及ぼしている資金削減について懸念を表明した。会期中には個人通報事案の審査（非公開）などもおこなわれる。各国審査の様子は [UN web TV](#) から視聴可能である。

【記事全文】

[Human Rights Committee Opens One Hundred and Forty-Fourth Session](#)